

スマホやタブレットで、どこからでも気軽に  
「集い」への参加が実現できる便利なアプリ

Supported by  
日本財団  
THE NIPPON  
FOUNDATION



# つどいメール

アプリを導入・活用される団体の皆様へ

「健康づくりの新しい活動様式」実践マニュアル



公益財団法人  
身体教育医学研究所

Physical Education and Medicine Research Foundation

# 0. もくじ

1. 「つどエール」でできること (1)～(6)
2. 「つどエール」が有効活用された事例
3. 「つどエール」導入の事前手続き (1)～(5)
- ★ 世話役・参加者に必ず伝えるべき内容
4. 世話役への事前説明 (1)～(6)
5. 参加者への事前説明 (1)～(6)
6. 集いの開催と録画の公開 (1)～(10)
7. 導入団体用の管理画面の活用 (1)～(6)
8. おわりに



# 1. 「つどエール」でできること (1)

コロナ禍のために、人と人とが交流できる機会（集い※<sub>1</sub>）が少なくなっていました。地域内にある様々なグループ※<sub>2</sub>の活動として、以前は定期的に行うことができていた集いが、コロナ禍をきっかけに休止してしまった事例はたくさんあるかと思います。そのことによって、活動や交流の機会が減少し、地域の方々の心身の健康状態への悪影響が危惧されています。

そこで、感染防止のために集まるのが困難な状況であっても、スマホやタブレットを使えばどこからでも気軽に集いに参加することができるように、という願いを込めて開発し、誕生したアプリが「つどエール」（心身の健康づくりに貢献する集いへの参加を応援する〈集う＋エール〉、の意味）です。

 「つどエール」は、

①集う＋エール、の他に、②集える＝集うことができる、③都度＋（会）える or （元気を）得る、などの意味を込めて命名されました。商標登録第6434076号で登録されています（登録日：2021/8/25）。

## つどエールで 繋がろう



### ★ 「集い」への参加を支えるアプリで、心身の健康を応援（エール）する！ ★

「つどエール」は、コロナ禍をはじめとした様々な理由のために、高齢者の方々が日頃参加を楽しみにしていた定期的に人と交流できる集まり（集い）への参加が難しくなった際に活用できる、とても便利なアプリです。現地で「集い」に参加することができなくても、スマートフォンにアプリを入れることで、現地世話役から配信される映像を見ながら、遠隔地（ご自宅等）からでも「集い」に参加し、活動を継続することができます。

# 1. 「つどエール」でできること (3)



## ★ 「つどエール」はとっても便利! ★

### ● 「集い」に参加する方々にとって

アプリを入れて、世話役からグループ参加の招待を受けて登録が完了すれば、グループが定期的に開催する「集い」の案内を受け、当日はスマートフォンから参加することができます。

### ● 「集い」を開催する世話役さんにとって

アプリを入れて世話役になれば（別途「つどエール」アプリの管理者と簡単なやり取りが必要）、定期的な「集い」を企画する「グループ」を自ら立ち上げることができ、多くの人たちに「集い」への参加を促すことができます。

### ● 「集い」の開催を支援する団体にとって

「つどエール」開発の趣旨である地域の方々の生活の質の向上や健康長寿への貢献を実現するために、アプリを普及することで「集い」への参加しやすさをサポートすることができます。



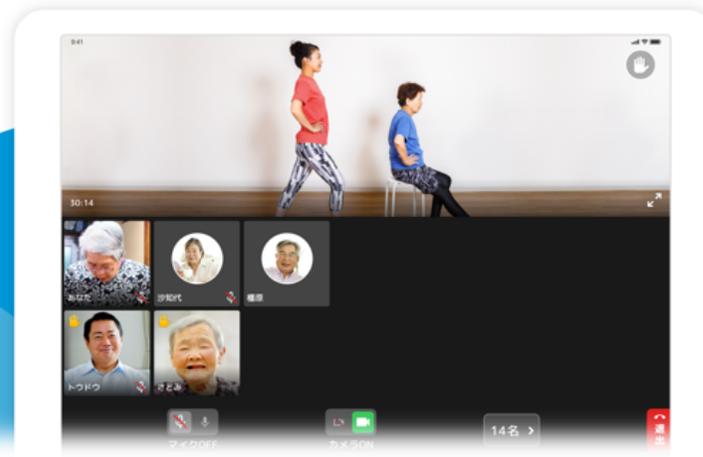
## 集い

友だちの集いに参加しよう!



## グループ通話

簡単操作で通話が可能!



# 1. 「つどエール」でできること (4)

「つどエール」を導入・活用すれば、

- 1) グループの世話役※<sup>3</sup>は、集いの動画配信が簡単にできます（録画も残せます）。
- 2) グループの参加者※<sup>4</sup>は、動画配信される集いに、スマホやタブレットを使って簡単に参加することができます（後で録画を見ることもできます）。
- 3) 様々なグループ活動を支援している団体※<sup>5</sup>は、「つどエール」へのグループ登録状況や、集いの開催状況・参加状況などをパソコンから常に把握することができます。

「つどエール」は、グループの定期的な集いを休止することなく、活動が継続することを応援します。

また、感染対策だけに限らず、例えば、体調不良で現地に行きにくくなった、とか、現地と行き来する時間や移動手段がなくなった、といった個別に事情のある人たちにとっても、グループをやめることなく、無理なく集いへの参加を続けてもらうことができます。

# 1. 「つどエール」でできること (5)

## < 「つどエール」で使う用語の説明 >

【※1 集い】 仲間と交流する機会を意味し、グループ内で開催される様々な教室やレクリエーション1回1回の機会のことを指して「集い」と称します。

【※2 グループ】 「つどエール」アプリでは、集いを定期的に行う集団（〇〇教室、〇〇サークルなど）を総称して「グループ」と称します。

【※3 世話役】 グループや集いを作成できる権限を持つ人を「世話役」と称します。つどエール導入団体※5が求める簡単な手続きを踏めば、世話役になることができます。世話役は、地域活動のリーダーさんや役員、運動指導者などを想定しています。

【※4 参加者】 「つどエール」をスマホやタブレットに入れて、世話役の招待でグループに所属し、集いに参加することができる人を「参加者」と称します。

【※5 団体】 「つどエール」を使って地域の様々なグループの活動継続を応援したい、と望む自治体や関係機関を「団体」と称します。団体が、アプリの導入申し込み手続きを行うことで、対象となる地域の方々がつどエールを活用できるようになります。

# 1. 「つどエール」でできること (6)

## 「団体」の範囲

統括者



「統括者」は団体のアプリ管理責任者を指します。

「つどエール」を導入・活用したい団体は、実際に想定される活用見込み（グループや世話役数、集いの開催回数、1回の集い時間、録画の有無）に応じてプランを選びます。申込が完了すれば、団体の範囲内でアプリを広く普及して、世話役と参加者を増やすことで、「つどエール」を活用した集いの開催を広げていくことができます。

世話役QRを配布



世話役



対面・メール・回覧板  
参加者へ合言葉を配布



合言葉を入力して  
入会完了



参加者



## 団体向け「つどエール」利用プラン

	スターター <small>試しはじめる 実施計画がこれからの方</small>	ライト <small>制限を気にせず 継続的な実施を期待する方</small>	スタンダード <small>定期的に継続して実施される方</small>	プレミアム <small>より広く多く活用して 地域の健康促進を強化したい方</small>
	無料	45,000 円/月(税別)	75,000 円/月(税別)	99,000 円/月(税別)
世話役	5人まで	100人まで	300人まで	無制限
集い	10回まで (1ヶ月)	100回まで (1ヶ月)	300回まで (1ヶ月)	無制限
集い時間	30分まで (1回)	60分まで (1回)	120分まで (1回)	無制限
録画機能	×	◎	◎	◎

「世話役」が実際に行うアプリの操作は、「4. 世話役への事前説明」と「6. 集いの開催と録画の公開」の通り。

- ・ 集い(つどい) .....仲間と交流する機会を意味し、集まりやイベント1回1回の機会のことを指します。
- ・ グループ.....集いを開催する集団のことを指します。グループに入ること「集い」に参加できます。

「参加者」が実際に行うアプリの操作は、「5. 参加者への事前説明」と「6. 集いの開催と録画の公開」の通り。

## 2. 「つどエール」が有効活用された事例

- ① 2022年1月からの感染拡大に伴う「まん延防止等重点措置」により、高齢者の方たちが1つの場所に集まって行う取り組みは全て中止になりました。しかし、グループ活動を毎週続けてきたいくつかの介護予防教室は「つどエール」で既につながっていたので、同じ曜日、同じ時間帯に教室をオンラインで開催し続けることができました。
- ② 自宅から教室に参加できたので、参加者の旦那さんも一緒に体操をするようになりました。これまでは現地参加を誘っても断られていたのが、逆にこういう状況になって、出不精な旦那さんが教室を体験してみる良いきっかけになりました。
- ③ 開催日時に都合が悪くても後で録画が見れたので、毎週欠かさず運動ができました。家族がいる時間帯に見ていたら、子や孫とも一緒に運動をやってくれました。
- ④ 感染拡大時も継続していたデイサービスで呼べなかった外部講師を「つどエール」でつないで会場の大きなテレビに映し、レクリエーションを行うことができました。
- ⑤ 特別な教室を開催しなくても、世話役が集いを開いておけば、参加者の人が近況報告やちょっとした相談に訪れて、コミュニケーションがとれました。

### 3. 「つどエール」導入の事前手続き (1)

団体が想定している活用範囲の規模に応じて、利用プランを選びます。

	<b>スターター</b> <small>試しにはじめる 実施計画がこれからの方</small>	<b>ライト</b> <small>制限を気にせず 継続的な実施を期待する方</small>	<b>スタンダード</b> <small>定期的に継続して実施される方</small>	<b>プレミアム</b> <small>より広く多く活用して 地域の健康促進を強化したい方</small>
	無料	<b>45,000</b> 円/月(税別)	<b>75,000</b> 円/月(税別)	<b>99,000</b> 円/月(税別)
世話役	<b>5</b> 人まで	<b>100</b> 人まで	<b>300</b> 人まで	無制限
集い	<b>10</b> 回まで (1ヶ月)	<b>100</b> 回まで (1ヶ月)	<b>300</b> 回まで (1ヶ月)	無制限
集い時間	<b>30</b> 分まで (1回)	<b>60</b> 分まで (1回)	<b>120</b> 分まで (1回)	無制限
録画機能	×	◎	◎	◎

## 3. 「つどエール」導入の事前手続き (2)

導入申し込み書を確認し、記入します。



# 導入申し込み書

## 申し込みの流れ

1



申し込み

下記に必要な項目を入力し、  
担当者へお渡してください。

2



確認

アプリ運営者側で確認を行い、  
必要な情報をお送りします。

3



ご利用開始

管理画面にアクセスし、  
サービスを開始しましょう。

### 3. 「つどエール」導入の事前手続き (3)

導入申し込み書を確認し、記入します。

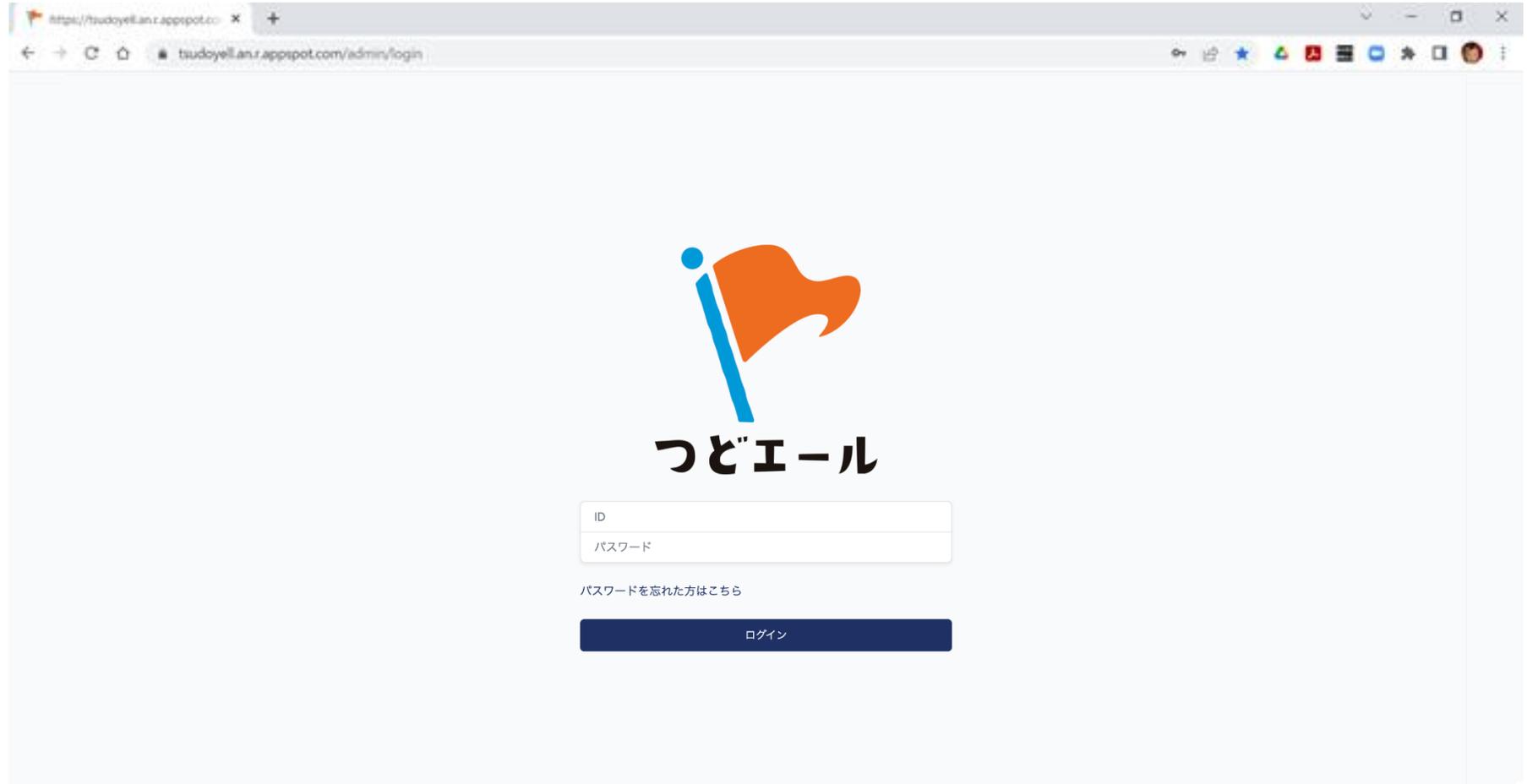
記入日  年  月  日

団体名	フリガナ <input type="text"/>		
	<input type="text"/>		
例) ○○県○○市、○○社協、○○クラブ、等			
代表者名 (役職・名前)	<input type="text"/>	担当者名 (役職・名前)	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	メールアドレス	<input type="text"/>
利用目的	<input type="text"/>		
例) 高齢者が身近で定期的集う場、認知症カフェ、ダンスサークル、等 ※活用を想定されているグループや活動内容についてご記入ください			
想定グループ数	<input type="text"/>	各グループの 平均人数	<input type="text"/>
例) 約30、50~70、等 ※見込みで構いません			例) 約15名、10~20名、等 ※見込みで構いません
利用規約 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 同意します	プライバシー ポリシー <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 同意します

### 3. 「つどエール」導入の事前手続き (4)

申し込み書が受理され、利用開始の案内が届いたら、指定されたIDとパスワードを使って管理画面からログインします。

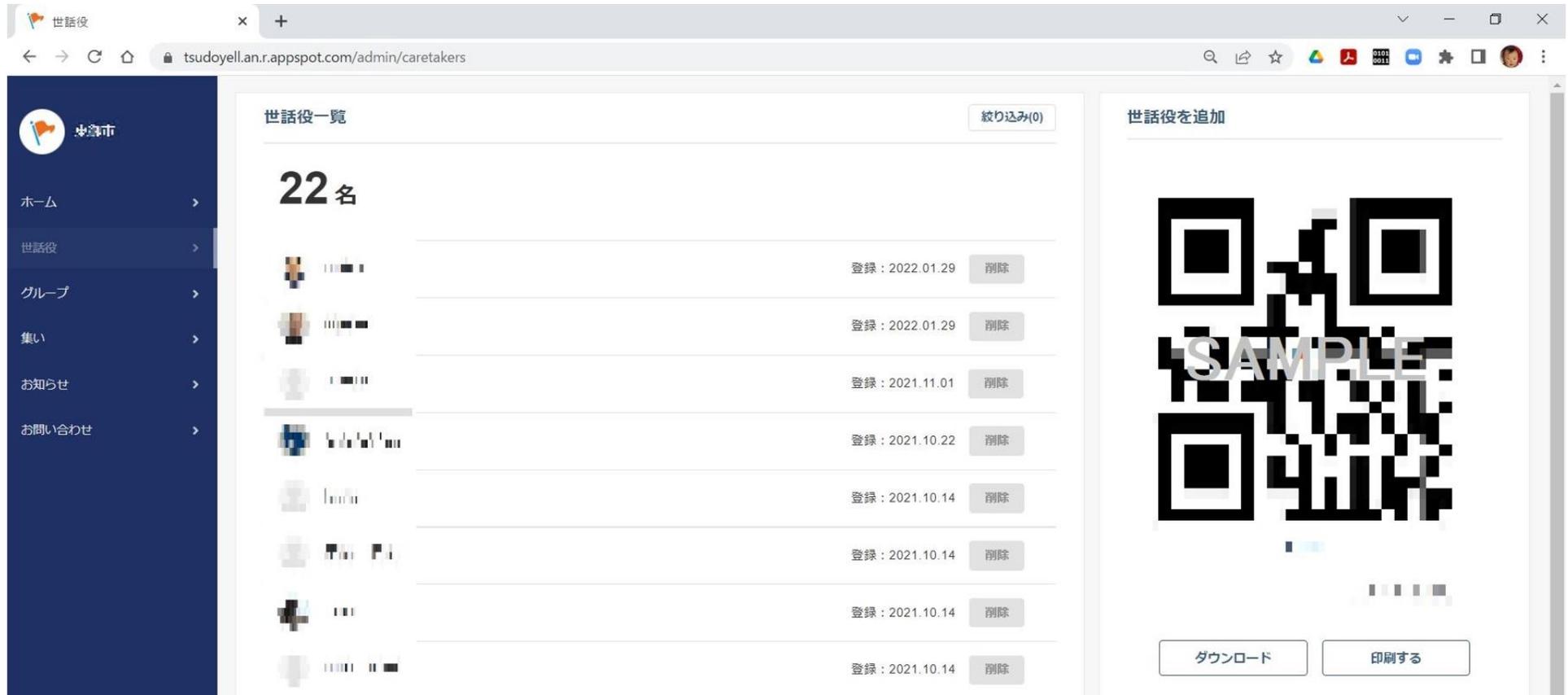
<https://tsudoyell.an.r.appspot.com/admin/login>



「つどエール」の管理画面は、パソコンかタブレット横画面（全面）でしか操作することができません。

### 3. 「つどエール」導入の事前手続き (5)

ログインしたら、「世話役」にある「世話役を追加」のQRコードをダウンロードもしくは印刷します。このQRコードが団体にとっての重要な権利なので、適切に管理してください。



The screenshot displays the '世話役' (Caregiver) management page. The left sidebar contains navigation options: ホーム (Home), 世話役 (Caregiver), グループ (Group), 集い (Meeting), お知らせ (Notice), and お問い合わせ (Contact Us). The main content area is titled '世話役一覧' (Caregiver List) and shows a list of 22 caregivers. Each entry includes a profile picture, a registration date, and a '削除' (Delete) button. The right sidebar is titled '世話役を追加' (Add Caregiver) and features a large QR code with a 'SAMPLE' watermark. Below the QR code are buttons for 'ダウンロード' (Download) and '印刷する' (Print).



ここまで準備ができたなら、実際に「つどエール」を使ってもらいたいグループの世話役、そして参加者それぞれに対して、つどエール利用の呼びかけと、実際の利用説明を行います。

## ★世話役・参加者に必ず伝えるべき内容

「つどエール」アプリ利用料として、世話役や参加者が負担する料金はありません。ただし、「つどエール」をつかう端末（スマホやタブレット）で「つどエール」のビデオ通話等を行うことから、そのために必要なデータ通信の負担は端末にかかります。よって、通信料がかからず、通信状況が良いWi-Fi環境での利用が推奨されます。Wi-Fi環境以外でもデータ通信で「つどエール」を利用することはできますが、その際の注意点は「データ通信量について」の内容を確認しておくように必ず伝えてください。

また、パソコンで「つどエール」を使えないか？という要望が世話役や参加者から寄せられることがあります。「つどエール」はスマホ、タブレットで行うことを前提に開発されたアプリで、パソコンで直接使用することはできません。

ただ、スマホやタブレットの画面をテレビ画面に映すことができる条件が整っていれば、大きな画面に映し出すことも可能です。

## データ通信量について

- ビデオ通話や動画再生には多くのデータ通信を行うため、Wi-Fi環境でのご利用を推奨します。
- Wi-Fi環境以外でご利用いただく場合、携帯・通信キャリア各社にて通信料が発生します。
- 通信会社とのご契約内容によっては、データ通信量が一定の基準に達した時点で、通信速度制限が行われることがあります。
- なお、発生したデータ通信費用につきましては一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

### 通信量の目安

集いに1時間参加した場合（※参加人数、通信環境によっても通信量は変わります）

	参加者	主催者
高画質	1.4 GB	1.5 GB
中画質	0.6 GB	0.8 GB
低画質	0.3 GB	0.6 GB

GB=ギガバイト

## 4. 世話役への事前説明（1）

各グループの世話役には参加者よりも先に事前説明をし、初期設定しておくことをお勧めします。異なるグループの世話役の人たちを一堂に集めて説明をしても問題ありません。

まずは、世話役が「つどエール」の趣旨を理解し、自分でアプリをインストールします。

 アプリをインストールする際に、App StoreやGoogle Playの利用段階でつまづくこともあります。

（こうした問題は、世話役よりも参加者の方がより起こりやすいです。）

例えば、AndroidでGoogleアカウントを設定していないと、Google Playからアプリをインストールすることができないので、まずはGoogleアカウントの初期設定を行う必要があります。

ICT（Information and Communication Technology：情報通信技術）に慣れない高齢の方の場合、実際にこうしたことがアプリ活用の妨げになって、結果的に機会を逃してしまい、健康格差につながる可能性があります。

ご本人が希望されれば、個人情報の取扱いに注意しながら、できる限りこうした基本的な操作もサポートすることが求められます。

# 4. 世話役への事前説明 (2)

## アプリをインストール

まずは、つどエールアプリをスマートフォンやタブレットに入れましょう！

カメラアプリを起動し、QRコードを読み取ります。

次に、それぞれ表示された画面で【入手】または【インストール】をタップして進めてください。

※ タップとは、指先で画面をトンッと軽く叩くことです。



### App Store



### Google Play



## 4. 世話役への事前説明 (3)

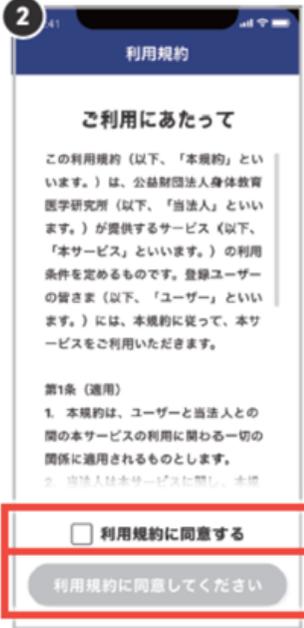
アプリがインストールできたら、「つどエール」を立ち上げて新規会員登録を行います。

**準備を行う**



**1**

[新規会員登録] をタップします。



**2**

利用規約を確認し、問題なければ [利用規約に同意する] をタップします。次に、ボタンをタップします。



**3**

お名前・写真を設定します。写真を設定する場合は、[写真を選択]をタップし、アルバムから設定したい写真を選択します。次に[確定して、はじめる]をタップします。



**4**

準備が完了しました！

## 4. 世話役への事前説明 (4)

会員登録が終わったら、世話役になる手続きを行います。

世話役になる



**1** [世話役になる] をタップします。  
※この画面は、画面下部の[あなた]をタップすると表示されます。



**2** お名前を確認し、[次へ] をタップします。



**3** 世話役用のコードを枠内に映します。  
※ 世話役コードとは自治体より発行されるQRコードの事です。



**4** 世話役になりました!  
[新しいグループを作成する] をタップして、次のグループを作成する②へ進みます。

世話役になるための専用QRコードは、1団体に1つだけで、団体内で世話役になる手続きは全員同じQRコードで行います。そのQRコードがあれば誰でも世話人になれてしまうので、QRコードが独り歩きしないように、この手続きの時だけ見せるようにするなど、団体が厳重に管理することをお勧めします。

## 4. 世話役への事前説明 (5)

世話役になったら、自分のグループを作成します。

### グループを作成する



**[+作成]** をタップします。

※ この画面は、画面下部の **[グループ]** をタップすると表示されます。



グループ名を入力して、**[作成する]** をタップします。



グループが作成されました！  
タップすると詳細が確認出来ます。

## 4. 世話役への事前説明 (6)

グループが作成できたら、実際にグループの参加者に説明するための事前準備はOKです！

もし、複数の世話役が集まって説明を受けているのであれば、参加者への利用説明のトライアルとして、世話役同士でそれぞれのグループの参加者役になり、参加者への利用説明から集い開催までの一連の流れを、実際に試してみると良いでしょう。

詳細は、「5. 参加者への事前説明」を参照してください。



世話役は、一度グループに登録した参加者を会員から外す権限があるので、トライアルが終了したら、そのために登録したメンバーを会員から外すことで、以後のグループ管理に影響することはありません。

## 5. 参加者への事前説明 (1)

グループ参加者が「つどエール」の利用を始めるための初期設定について説明する際は、グループ単位で説明会を行うことをお勧めします。

30分から1時間程度（対象者の人数やICTへの慣れ具合に応じて）、グループの参加者に対して直接説明する時間が取れるときに説明会を開催することをお勧めします。

なお、グループメンバーの中にはスマホやタブレットの操作に慣れてない方が何人もおられるでしょうし、そもそもこれらの端末をお持ちでない方もいらっしゃるはずです。

スマホやタブレットを持っていないければ関係ない、ということにならないように、家族のサポートで「つどエール」が使える可能性があるかを確認したり、現地開催で人数制限がある場合には端末を持たない方の現地参加を優先したりするなどして、「つどエール」を活用することで、より多くの方の健康づくりの役に立てるように配慮しましょう。

説明の場には必ず世話役も同席します（グループ登録の際に必ず必要）。

利用説明は、導入団体の担当者、もしくは世話役から行います。

アプリのインストールと新規会員登録は、世話役と全く同じ手続きで行います。

## 5. 参加者への事前説明 (2)

世話役が、参加者を招待したいグループの合言葉（ひらがな4文字）を表示します。

## グループに招待する



招待するグループをタップします。

※ この画面は、画面下部の【グループ】をタップすると表示されます。



右下にある【招待】をタップします。



表示された合言葉を招待したい方に教えます。こちらで招待は完了です！

※ 合言葉とは各グループに割り振られたひらがな4文字です。

## 5. 参加者への事前説明 (3)

参加者が、グループの合言葉（ひらがな4文字）を入力して、グループに登録します。

グループに入る



1

グループ

まずはグループに入りましょう！

グループに入る >

集い グループ お知らせ あなた



2

グループに入る

グループの合言葉を  
入力してください

確認 >

あ か さ  
た な は  
ま や ら  
わ



3

グループに入る

いろは体操教室  
(14名)

このグループに入る >

入らない >



4

グループ

いろは体操教室 (14名)

グループに入る >

集い グループ お知らせ あなた

**[グループに入る]** をタップします。

※ この画面は、画面下部の**[グループ]** をタップすると表示されます。

世話役から教えてもらったグループの合言葉を入力し、**[確認]** をタップします。

※ 合言葉…ひらがな4文字

グループを確認したら、**[このグループに入る]** をタップします。

※ **[入らない]** をタップすると、前の画面へ戻ります。

グループに入りました！  
タップすると詳細が確認できます。

## 5. 参加者への事前説明 (4)

参加者がグループに登録されたら、世話役の画面から、グループ→グループ詳細→管理→会員一覧、の操作で会員登録を確認することができます。



## 5. 参加者への事前説明 (5)

参加者がグループに登録されたら、世話役からお知らせを配信することができます。

### お知らせを配信する

**1** グループの[お知らせ作成]をタップします。

**2** 内容を入力して、[配信する]をタップします。

**3** 注意事項を確認して、[配信する]をタップします。

**4** お知らせが配信されました！

## 5. 参加者への事前説明 (6)

世話役からお知らせが配信されれば、参加者はお知らせを見ることができます。

お知らせを見る

**1**



見たいお知らせを確認します。

※ この画面は、画面下部の  
【お知らせ】をタップすると  
表示されます。

**2**



文章が長い場合は、[**もっと読む**]を  
タップします。



文章が全文表示されました。

お知らせが届けば登録が確認できますが、ネットへの接続状況によって時差が生じる場合があります。

## 6. 集いの開催と録画の公開 (1)

世話役が、開催予定の集いを作成します。

集いを作成する



1

集いを作成したいグループをタップします。

※ この画面は、画面下部の【グループ】をタップすると表示されます。



2

画面下部にある【集い作成】をタップします。



3

詳細を入力して【作成する】をタップします。

※ 備考は入力しなくても作成可能です。



4

集いが作成されました！  
左の【予約0名】は、現在の参加予約人数です。

## 6. 集いの開催と録画の公開 (2)

参加者が、集いへの参加を事前に予約します。

### 集いを予約する

集いを予約しておく、開催される前日や始まった時に通知がくるようになります。

- 

予約したい集いをタップします。
- 

集いの詳細を確認し、[参加予約する]をタップします。
- 

予約が完了しました!

## 6. 集いの開催と録画の公開 (3)

世話役が、設定日時に集いを開催します。

### 集いを開催する

**1**

いろは体操教室  
榎原

日時 7.22(木)18:00~  
予約 10名

市民体育館で行う体操を届けます。  
ご自宅などお好きな場所からご参加ください。

はじめる準備を行う

**2**

参加準備

いろは体操教室

撮影をはじめます

**3**

録画中

6名

撮影終了

みんなの手を下ろす

みんなのマイクをオフにする

マイクON

集いが開催されました!

をタップするごとに、カメラの向きを内側・外側と切り替えられます。

**[はじめる準備を行う]** をタップします。

録画を行うかどうかを確認して、**[撮影をはじめます]** をタップします。

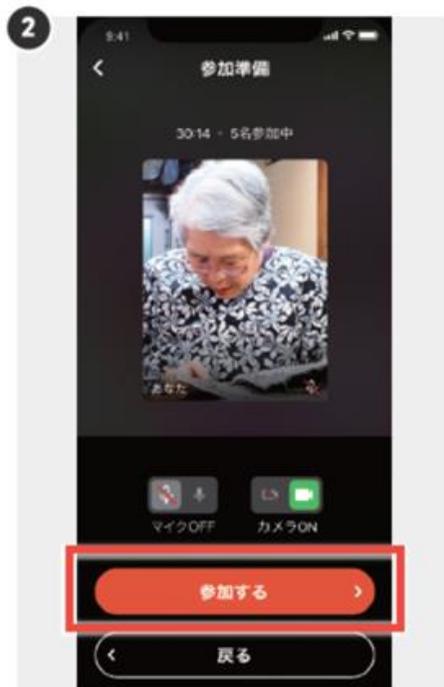
## 6. 集いの開催と録画の公開 (4)

集いが始まったら、参加者が集いに参加します。

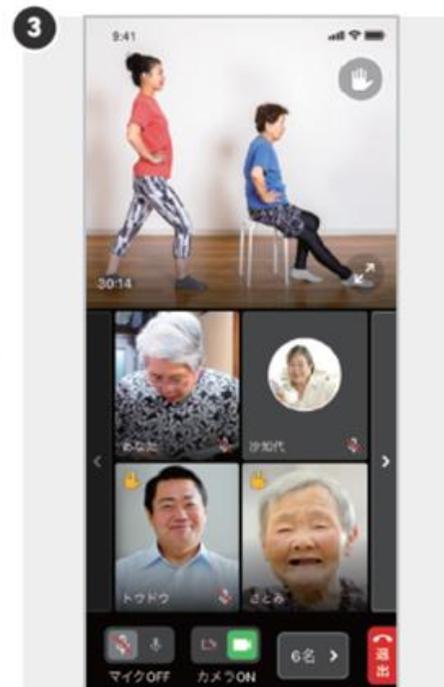
### 集いに参加する



[ビデオ通話で参加する] をタップします。



自分のマイク、カメラの状態を確認して  
[参加する] をタップします。



集いに参加しました!

## 6. 集いの開催と録画の公開 (5)

世話役が、集い開催の時にできることは以下の通りです。

- 参加予約している参加者の一覧を事前に見ることができます。
- 作成した集いを中止する（取り消す）ことができます（中止の知らせが配信されます）。
- 集いを作成する際に、録画をするかしないかの選択ができます。録画の有無は、集い当日の撮影開始時にも再度確認されるので、その時にも選択することができます。
- 参加者のカメラがオンになっていれば、参加者の様子を見ることができます。
- 集いの開催中、参加者の「手を下ろす」「マイクをオフにする」操作ができます。
- 集いの映像を撮影するためのカメラは、撮影を開始する時に、画面側のカメラと背面側のカメラ、どちらかを選択することができ、撮影中にも切り替えることができます。
- 撮影中に、撮影したい部分の拡大（1.5倍、2.5倍の2段階）の画面操作ができます。
- 撮影開始時は横長で撮影する画面設定ですが、縦長に撮る切り替えができます（スマホやタブレットの自動回転機能ではなく、つどエールの中で縦横を切り替えます）。

 できることの詳細な操作方法は、別冊「かんたんガイドブック」に記載しています。  
集いを撮影するために、スマホ・タブレット専用の三脚があれば便利です。

## 6. 集いの開催と録画の公開 (6)

参加者が、集い参加の時にできることは以下の通りです。

- 集いへの参加を予約しておく、前日や開始時に通知が届きます。
- 参加予定だった集いへの参加予約を取り消すことができます。
- 参加予約をしていなくても、グループに入っていれば誰でも、予約なしで当日に参加することができます。
- 集いに参加する時に、自分のマイクとカメラのオンオフが設定できます。初期設定は、マイクがオフでカメラがオンです。参加の途中で、マイクやカメラのオンオフは切り替えることができます。
- 画面上で、手を挙げたり下げたりする操作を行うことができます。
- 他の参加者が映る画面だけでなく、世話役の映像だけを全画面にすることもできます。
- 世話役の映像だけを全画面で見ているときに、縦横を切り替えることができます。

 できることの詳細な操作方法は、別冊「かんたんガイドブック」に記載しています。

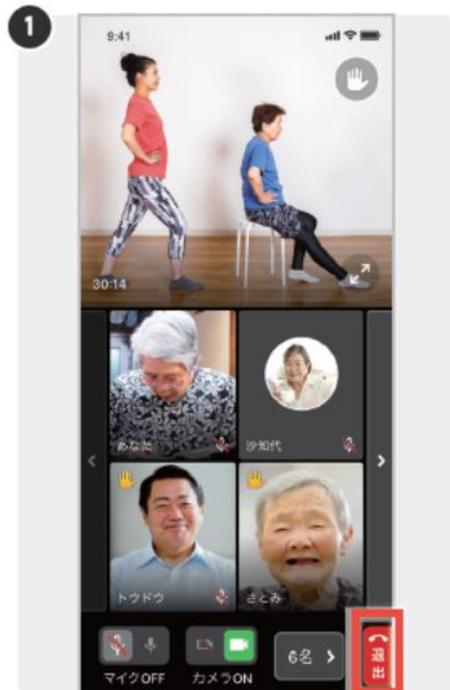
集いを見るときには、スマホ・タブレット専用のスタンドがあれば便利です。

また、スマホやタブレットの画面がテレビなどに大きく映し出せれば、より見やすくなります。

## 6. 集いの開催と録画の公開 (7)

参加者が、集いから退出します（世話役が集いを開催している間は再度参加も可能）。

### 集いから退出する



[退出] をタップします。



確認事項を見て、[退出する] をタップします。



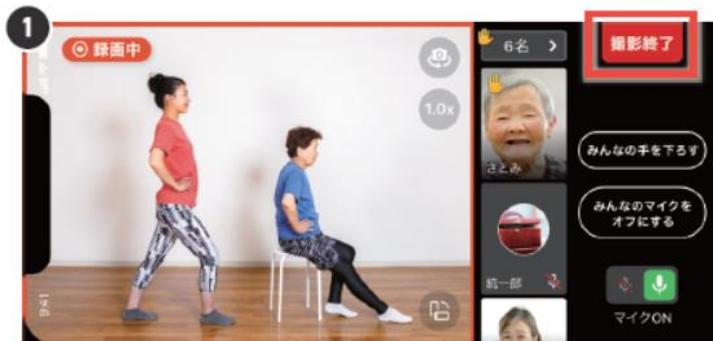
退出しました!

※ 集いが継続中の場合、集いをタップすると再度参加できます。

## 6. 集いの開催と録画の公開 (8)

世話役が、集いを終了します（一度撮影を終了したら、再開することはできません）。

## 集いを終了する



1 [撮影終了] をタップします。



2 注意事項を確認して、[退出する] をタップします。



3 撮影を終了しました!

## 6. 集いの開催と録画の公開 (9)

世話役が、集いの録画を公開します（公開・非公開はいつでも切り替えられます）。

### 集いの動画を公開する

**1** グループ詳細の [動画] をタップします。

**2** 動画を公開したい集いをタップします。

**3** [動画を公開する] をタップします。

**4** 動画が公開されました！タップすると、動画を確認できます。

集い終了後、しばらくの間（録画時間次第）は動画準備中で、公開・非公開の操作はできません。

## 6. 集いの開催と録画の公開 (10)

世話役が録画を公開したら、参加者は集いの録画を視聴することができます。

### 集いの動画を視聴する

**1** グループ詳細の [動画] をタップします。

**2** 終了した集いの中で、動画がある集いのみ表示されます。視聴したい集いをタップします。

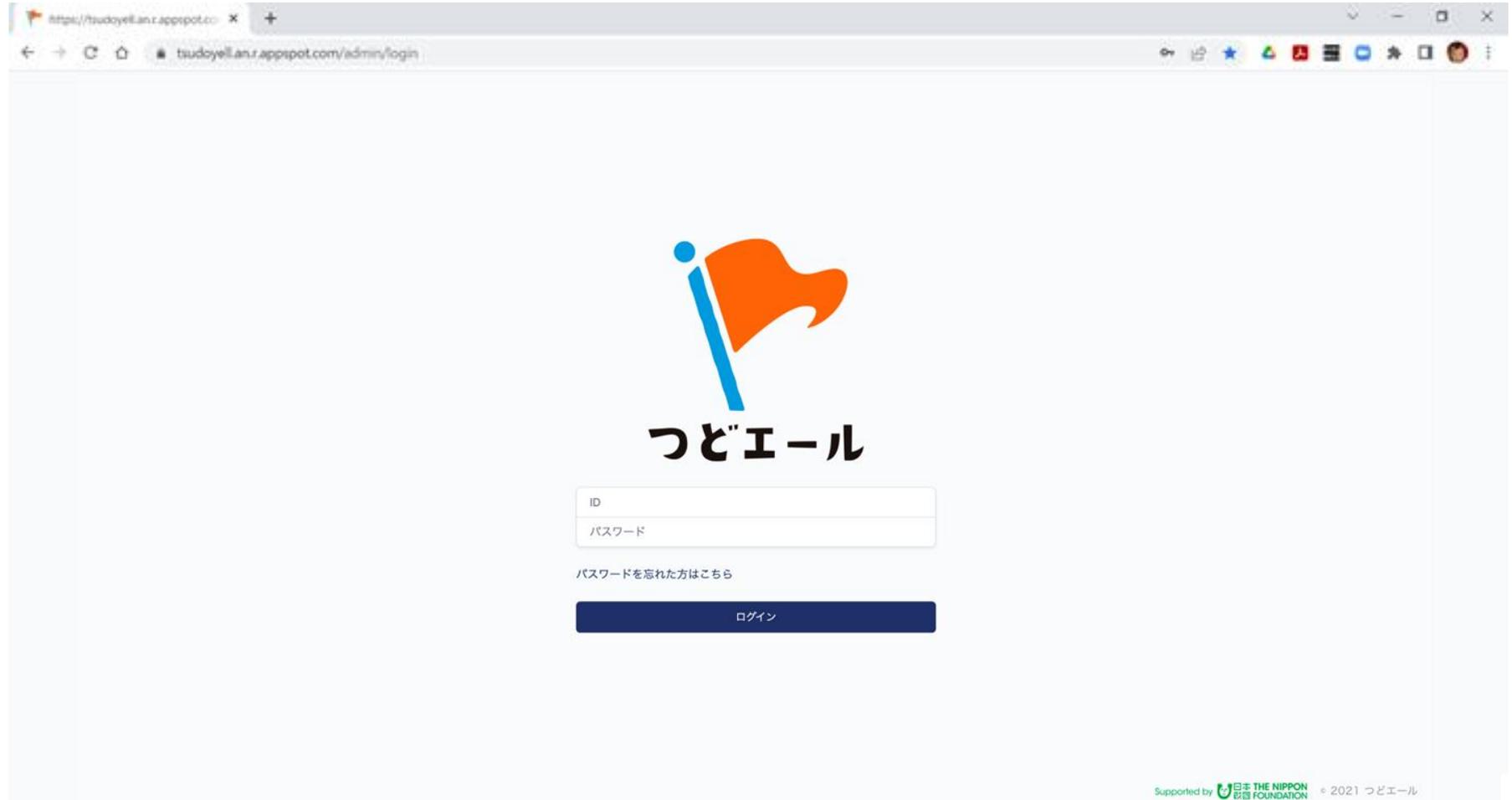
**3** 動画をタップします。

**4** ▶ をタップして動画を再生します。

## 7. 導入団体用の管理画面の活用 (1)

導入団体用の管理画面へは、指定されたIDとパスワードを使ってWEB上でログインします。

<https://tsudoyell.an.r.appspot.com/admin/login>



 「つどエール」の管理画面は、パソコンかタブレット横画面（全面）でしか操作することができません。

## 7. 導入団体用の管理画面の活用 (2)

管理画面にログインすると、利用者数、世話役数、グループ数、集いの開催回数等の要約した情報が確認でき、団体内におけるつどエールの活用状況を把握することができます。



# 7. 導入団体用の管理画面の活用 (3)

集いの開催状況は、日単位、週単位、月単位で集計された回数をグラフで示すことができます。また、グループごとの開催回数や、集いごとの参加人数の情報も得られます。



つどエール

- ホーム >
- 世話役 >
- グループ >
- 集い >
- お知らせ >
- お問い合わせ >

集いの利用者

115名

※ 115名のグループ会員数

世話役

22名

世話役一覧 >

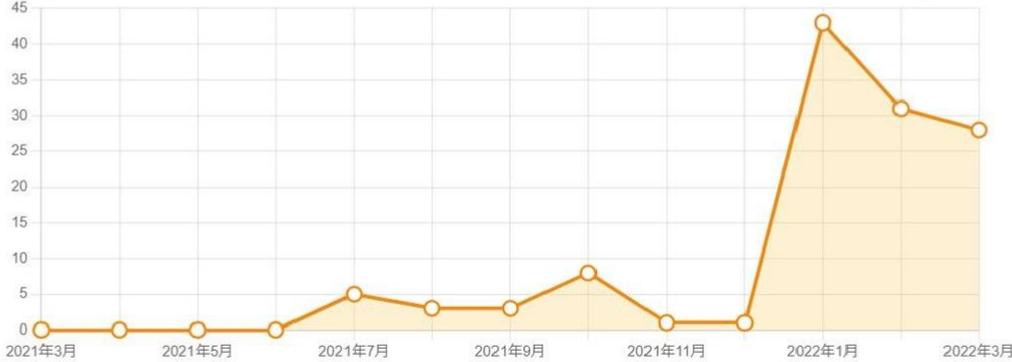
グループ

23グループ

グループ一覧 >

集い 日 週 月

123回



● 集い回数

- 1 介護予防体操 9回 >
- 2 貯筋教室 11回 >
- 3 村ららく教室 10回 >
- 4 山形ららく教室 11回 >
- 5 北前ららく教室 10回 >

集い一覧 >

お知らせ 新規作成

---

2021.10.29 (金) 「つどエール」アプリが更新されました。Ver1.3.3 となりますのでご確認いただき、自動更新されていない場合は、各ストアから更新をしてください

## 7. 導入団体用の管理画面の活用 (4)

世話役の画面では、世話役になるためのQRコードが表示できる他、既に世話役として登録している人たちが一覧で表示されます。管理画面で世話役から削除することもできます。

世話役になるための専用QRコードは、1団体に1つだけで、団体内で世話役になる手続きは全員同じQRコードで行います。そのQRコードがあれば誰でも世話人になれてしまうので、QRコードが独り歩きしないように、この手続きの時だけ見せるようにするなど、団体が厳重に管理することをお勧めします。

## 7. 導入団体用の管理画面の活用 (5)

グループの画面では、各グループへの参加人数や、グループを作成した世話役が表示されます。また各グループを選択すると、そのグループの集いの履歴も見るすることができます。



The screenshot displays a web interface for managing groups. On the left is a dark blue sidebar with navigation options: Home, Caretaker, Groups (selected), Meetings, Notices, and Inquiries. The main content area is titled 'グループ一覧' (Group List) and shows '23グループ' (23 Groups). A list of groups is displayed, each with a name, a profile picture of the creator, the number of members, and the creation date. A '絞り込み(0)' (Filter 0) button is located in the top right corner of the list area.

グループ名	世話役	作成日時
アスリートグループ (1)	[Profile Picture]	作成: 2022.02.04
アスリートグループ (2)	[Profile Picture]	作成: 2022.01.29
アスリートグループ (3)	[Profile Picture]	作成: 2022.01.29
前田グループ	[Profile Picture]	作成: 2022.01.25
社会福祉協議会	[Profile Picture]	作成: 2022.01.21
社会福祉協議会	[Profile Picture]	作成: 2022.01.19
社会福祉協議会	[Profile Picture]	作成: 2022.01.10

## 7. 導入団体用の管理画面の活用 (6)

グループの詳細を示す画面では、開催予定の集い、開催中の集い、開催済みの集いの履歴が表示されます。集いについては、開催日時、その時に参加したメンバーといった詳細まで把握することができます。集いの録画がある場合は、録画映像も表示されます。

The screenshot displays the 'Group Details' page for a group named 'かんたん体操'. The left sidebar contains navigation options: Home, Roles, Groups, Meetings, Notices, and Contact. The main content area shows a list of meetings with columns for '開催予定' (Upcoming), '開催中' (Ongoing), and '開催済み' (Completed). The '開催済み' column is currently selected. The list includes meetings from 2022.1.20 to 2022.3.10. A modal window titled '集い詳細' (Meeting Details) is open for the meeting on 2022.2.3 (Thursday) from 13:57 to 14:31. This modal shows the meeting title, date and time, the number of participants (5), and a list of member avatars.

開催予定	開催中	開催済み
		2022.3.10(木) 13:54~
		2022.3.3(木) 13:54~
		2022.2.24(木) 13:54~
		2022.2.17(木) 13:53~
		2022.2.3(木) 13:57~
		2022.1.20(木) 13:56~

Meeting Details: かんたん体操  
日時: 2022.2.3(木) 13:57~14:31  
参加: 5名

# 7. 導入団体用の管理画面の活用 (7)

集いの画面では、グループごとではなく、全てのグループの情報を網羅して、開催予定、開催中、開催済みの集いの履歴が表示されます。録画映像が残された集いは、公開・非公開に関わらず、管理画面上では録画映像を再生して、視聴することができます。

 集いの管理

- ホーム >
- 世話役 >
- グループ >
- 集い >
- お知らせ >
- お問い合わせ >

集い一覧
絞り込み(0)

開催予定	開催中	開催済み
2022.2.21(月) 09:00~	和心くさくさ教室 (9名)	>
2022.2.18(金) 10:00~	北海道いきいき教養 (7名)	>
2022.2.17(木) 10:00~	がんたん体操 (9名)	>
2022.2.16(水) 10:00~	後援いきいき教養 (7名)	>
2022.2.10(水) 10:00~	山平のくさくさ教室 (11名)	>
2022.2.10(水) 14:00~	府民教養 (9名)	>
2022.2.10(水) 10:00~	山平のくさくさ教室 (11名)	>
2022.2.14(日) 09:00~	和心くさくさ教室 (9名)	>
2022.2.14(日) 14:00~	後援いきいき教養 (7名)	>

続きあり

< 1 2 3 **4** 5 6 7 8 9 10 >

集い詳細
×

北海道いきいき教養

+17名

日時: 2022.2.18(金) 10:00~10:33

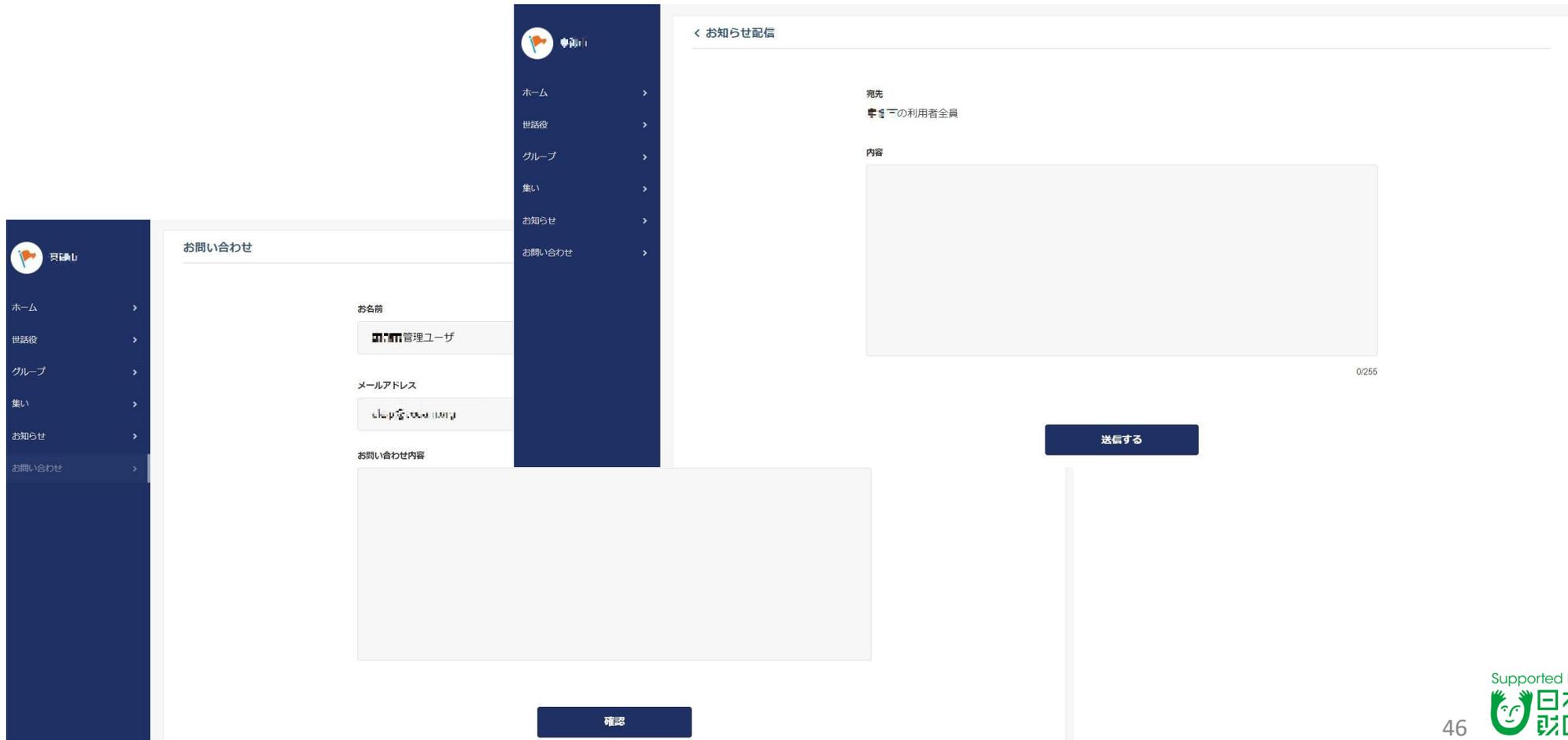


参加: 4名

-  上野 仁
-  山平 浩一
-  山平 浩一
-  山平 浩一

## 7. 導入団体用の管理画面の活用 (8)

管理画面からは、団体内で登録している利用者（世話役・参加者）全員に対してお知らせを配信することができます。また「つどエール」の運用に関する問い合わせも、管理画面から送信することができます。

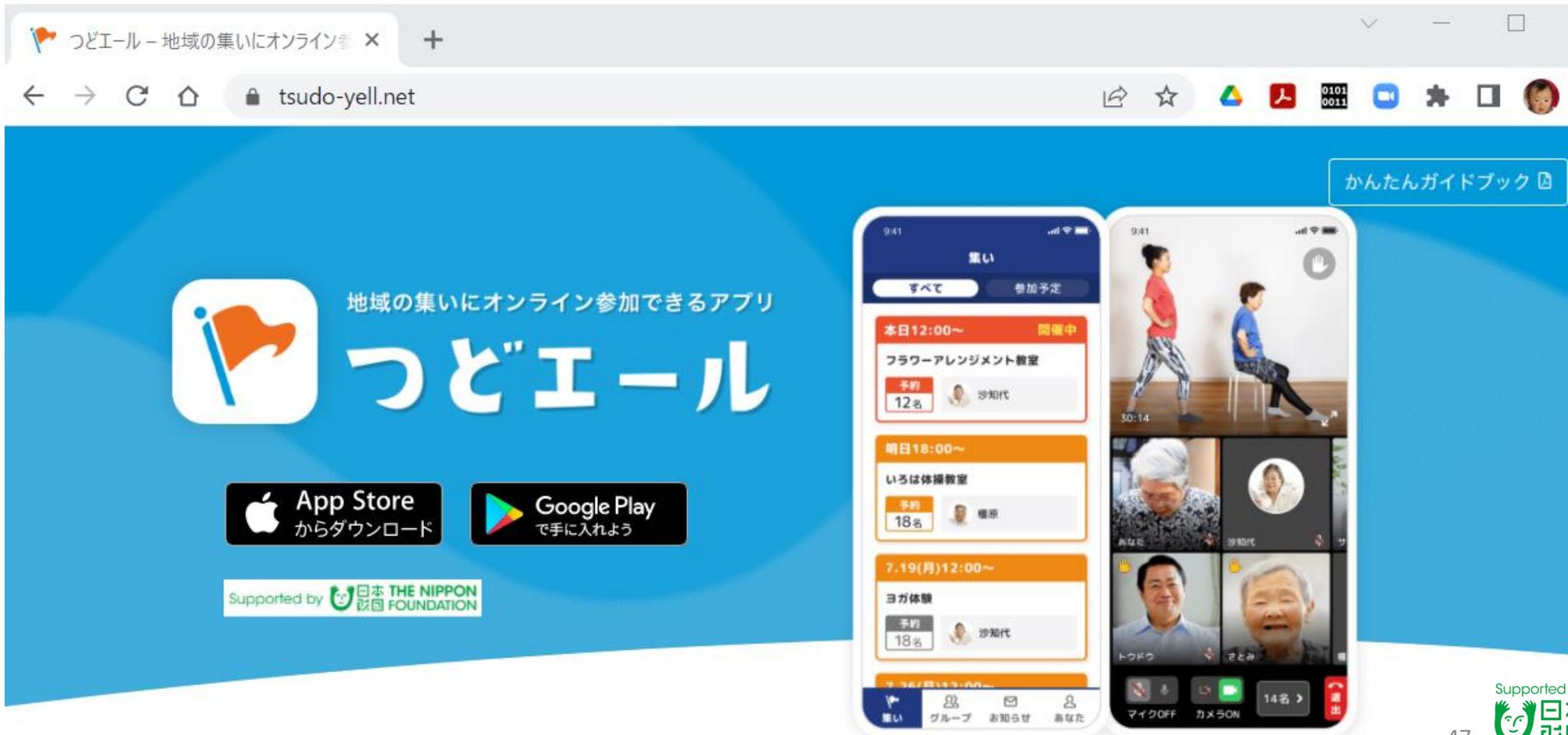


このスクリーンショットは、管理画面の「お知らせ配信」機能を示しています。左側のナビゲーションメニューには「ホーム」、「世話役」、「グループ」、「集い」、「お知らせ」、「お問い合わせ」があります。中央には「お問い合わせ」の送信フォームがあり、「お名前」欄には「管理ユーザ」が設定されています。右側の「お知らせ配信」画面には、「宛先」が「団体の利用者全員」に設定されており、「内容」の入力欄が用意されています。画面下部には「送信する」というボタンが配置されています。

## 8. おわりに

「つどエール」に関する情報（よくある質問、新着情報、かんたんガイドブック、アプリ入手先のリンクなど）は、専用のWEBサイトから入手することができます。

<https://www.tsudo-yell.net/>



The image shows a browser window displaying the website [tsudo-yell.net](https://www.tsudo-yell.net/). The website features a blue background with the app's logo and the text "地域の集いにオンライン参加できるアプリ つどエール". Below this, there are buttons for "App Store からダウンロード" and "Google Play で手に入れよう". A banner for "かんたんガイドブック" is visible in the top right corner. The main content area displays a list of activities:

- 本日 12:00～ 開催中  
フラワーアレンジメント教室  
予約 12名 沙知代
- 明日 18:00～  
いろは体操教室  
予約 18名 権原
- 7.19(月)12:00～  
ヨガ体験  
予約 18名 沙知代

On the right side, there are two mobile app interface screenshots. The left one shows a calendar view with the text "集い" and "すべて 参加予定". The right one shows a video call interface with participants and a "マイクOFF カメラON" button.

## 8. おわりに

アプリ「つどエール」は、  
2020年度日本財団助成事業 新型コロナウイルス感染症に伴う社会活動支援  
「社会を変える活動支援」を受けて公益財団法人身体教育医学研究所が実施した  
「withコロナ時代に高齢者が繋がり続ける活動を発展させるハイブリッド型支援  
法の確立」（事業ID：2020532035、事業期間：2020年10月20日～2022年3月31日）  
の成果物として開発されたものです。

事業主体：公益財団法人身体教育医学研究所



公益財団法人  
身体教育医学研究所  
Physical Education and Medicine Research Foundation

事業協力：身体教育医学研究所うんなん

開発運営：株式会社スノウロビン

事業助成：日本財団

Supported by  日本財団 THE NIPPON FOUNDATION